

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 3 月 20 日 (2014.3.20)

【公表番号】特表 2013-518953 (P2013-518953A)

【公表日】平成 25 年 5 月 23 日 (2013.5.23)

【年通号数】公開・登録公報 2013-026

【出願番号】特願 2012-551585 (P2012-551585)

【国際特許分類】

C 0 9 C 1/22 (2006.01)

C 0 9 C 3/06 (2006.01)

C 0 9 C 1/36 (2006.01)

C 0 9 C 1/40 (2006.01)

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

C 0 9 D 5/29 (2006.01)

C 0 9 B 67/20 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 C 1/22

C 0 9 C 3/06

C 0 9 C 1/36

C 0 9 C 1/40

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 5/29

C 0 9 B 67/20 F

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 1 月 28 日 (2014.1.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

A) 小板状パーライト (パーライト) と、

B) 効果顔料

とを含む顔料組成物。

【請求項 2】

効果顔料が、(a) 誘電体材料および / または金属層で被覆された小板状基材、金属効果顔料、および小板状の有機顔料から選択される、請求項 1 に記載の顔料組成物。

【請求項 3】

小板状基材が、天然マイカ、合成マイカ、 $\text{SiO}_2$  薄片、 $\text{Al}_2\text{O}_3$  薄片、 $\text{TiO}_2$  薄片、 $\text{Fe}_2\text{O}_3$  薄片、 $\text{BiOCl}$ 、ガラス薄片および金属薄片から選択される、請求項 2 に記載の顔料組成物。

【請求項 4】

小板状基材が、 $\text{TiO}_2$ 、 $\text{ZrO}_2$ 、 $\text{Fe}_2\text{O}_3$ 、 $\text{Fe}_3\text{O}_4$ 、 $\text{Cr}_2\text{O}_3$ 、 $\text{ZnO}$ 、 $\text{SnO}_2$  から選択される金属酸化物、または前記金属酸化物の混合物の 1 つまたはそれより多くの層で被覆されている、請求項 3 に記載の顔料組成物。

## 【請求項 5】

効果顔料が、アルミニウム顔料、（金属）酸化物で被覆されたアルミニウムに基づく顔料、小板状の銅フタロシアニン、小板状の 1, 9 - ジクロロキナクリドン、または小板状の 1, 9 - ジクロロアントラキノンである、請求項 2 に記載の顔料組成物。

## 【請求項 6】

小板状基材が、高屈折率および低屈折率の少なくとも 3 層の交互の層で被覆されている、請求項 3 に記載の顔料組成物。

## 【請求項 7】

効果顔料が以下の層構造：

## 【表 1】

TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub> •Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	(Sn,Sb)O <sub>2</sub>
TRASUB	(Sn,Sb)O <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub>
TRASUB	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	SiO <sub>2</sub>	(Sn,Sb)O <sub>2</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub> •Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub> •Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	MoS <sub>2</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub>
TRASUB	Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub>
TRASUB	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	TiO <sub>2</sub>
TRASUB	Fe <sub>2</sub> TiO <sub>5</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	Fe <sub>2</sub> TiO <sub>5</sub> / TiO <sub>2</sub>
TRASUB	TiO 亜酸化物	SiO <sub>2</sub>	TiO 亜酸化物
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub> /SiO <sub>2</sub> /TiO <sub>2</sub> + プルシアンブルー
TRASUB	TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub> /SiO <sub>2</sub> /TiO <sub>2</sub>
TRASUB	TiO <sub>2</sub> /SiO <sub>2</sub> /TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	TiO <sub>2</sub> /SiO <sub>2</sub> /TiO <sub>2</sub>
TRASUB	(SnO <sub>2</sub> )TiO <sub>2</sub>	SiO <sub>2</sub>	(SnO <sub>2</sub> )TiO <sub>2</sub>

を有し、前記 T R A S U B は、天然または合成マイカ、他の層状シリケート、ガラス、A l<sub>2</sub>O<sub>3</sub>またはS i O<sub>2</sub>からなる群から選択される低屈折率を有する透明基材である、請求項 1 に記載の顔料組成物。

## 【請求項 8】

パーライトは、150 μm未満且つ5 μmより大きい中央粒径を有する、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の顔料組成物。

## 【請求項 9】

小板状基材が、10 ~ 300 μm、より好ましくは10 ~ 150 μmの中央粒径を有する、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の顔料組成物。

## 【請求項 10】

効果顔料の中央粒径が x μmであって、且つ、添加されるパーライトの中央粒径が x μm ± 25 %である、請求項 9 に記載の顔料組成物。

## 【請求項 11】

中央粒径12 ~ 30 μmを有する、マイカに基づく顔料と、中央粒径12 ~ 30 μmを有するパーライトとを組み合わせる、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の顔料組成物。

## 【請求項 12】

塗料、インクジェット印刷における、テキスタイルの染色のための、被覆物、印刷イン

ク、プラスチック、化粧品、セラミックスおよびガラス用上薬を顔料着色するための、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の顔料組成物の使用。

【請求項 1 3】

請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の顔料組成物を用いて顔料着色された塗料、印刷インク、プラスチック、化粧品、セラミックスおよびガラス。

【請求項 1 4】

効果顔料と小板状パーライトとを混ぜ合わせることを含む、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の顔料組成物の製造方法。

【請求項 1 5】

物品表面にきらめく外見を付与する方法であって、きらめくコーティング膜を前記表面上に形成することを含み、該きらめくコーティング膜が請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の顔料組成物を含む、前記方法。